

会議等速報

令和元年7月26日

件名	令和元年度 第1回鹿児島市食育推進委員会	作成課	保健所 保健政策課
日時	令和元年7月18日(木)14時00分～15時30分		
場所	市役所 別館3階302・303会議室		
出席者	公募委員2名、学識経験者1名、消費者団体等の代表者2名、 教育福祉関係団体の代表者4名、保健医療関係団体の代表者2名、 農林水産業関係団体の代表者2名、食品関係者1名 計14名(欠席3名)		
市出席者	事務局：保健所長、保健政策課長、健康づくり係長、係員		
会次第	1 開会 2 新委員紹介 3 委員長・副委員長の選出 4 議事 議題 (1) 第三次かごしま市食育推進計画 平成30年度実施状況・令和元年度実施計画 (2) 第三次かごしま市食育推進計画について (3) 第5回かごしま食育フェスタ実施計画 5 その他 6 閉会		
主な意見等	3 委員長・副委員長の選出 委員長を森中委員、副委員長を美園委員とする。		
	4 議事 (1) 第三次かごしま市食育推進計画 平成30年度実施状況・令和元年度実施計画 (委員) 3R推進事業で、小学4年生の社会科学習資料として副読本を配布し、周知・広報を行っているということだが、昨年度実施分について、副読本に対する教員や児童の具体的な感想等があれば教えてほしい。 (委員) 副読本の感想等は把握していないが、昨年度、出前トークで同事業を担当する課に来てもらった。実際、現場を知っている専門の方からの生の声を聴ける機会は、子どもが主体的に学ぶようになり非常に良い場であったようだ。 ⇒※別紙1参照 (委員) 食生活改善推進員連絡協議会では、昨年度は食育に関する様々な取組を行った。95回お達者クラブに出向き、述べ1,826人の参加者に対して塩分摂取や低栄養についてなどの話を行った。 資料によると、市の方でも、公民館講座を多く行っているようで、郷土料理教室など、なかなか家庭でできないことを学べるのでとても良い機会だと思う。そこで、食生活改善推進員の活動を更に広げるためにも、料理教室などの講師にも起用していただけるとありがたいと思う。		

(委員) 新規事業の小野市民館の郷土菓子作り教室は実施したのか。

(事務局) 実施済みである。

(2) 第三次かごしま市食育推進計画について

(委員) 計画の中に食品ロスについての取組が盛り込まれている。現在、話題になっている食品ロスの問題だが、本市の市民意識調査では、小学生～中学生未満の食品ロスを知らないと回答した人の割合が6割ということだが、今後どのように食品ロスについて取り組んでいくのか。

(事務局) 法律も制定されたが、具体的な取組についてはまだ示されていないところである。国の方から具体的な取組について示されたら、それに沿って本市も取組を進めていきたいと考えている。

(委員) 食品ロスの問題に関しては、家庭だけではなく事業所に対しても取組を行ってほしい。

(委員) 会合等では、3010運動を呼びかけるようにはしている。このような地道な運動からでも始めていくと良いのではないだろうか。

(委員) 我々の会でも3010運動を推進するようにしているが、より一層取り組んでいきたい。

(委員) この問題については、食だけでなく農村等との問題もある。食と農が連携して取り組んでいかないといけない。

(委員) 学校では、給食の食べ残しをしないようにというような指導をしているので、子どもも意識はあると思う。「食品ロス」という言葉を知らないだけで、子どもも実践はしているのではないだろうか。今後、この言葉の普及を行っていけば数値も改善するのではないか。子どもたちに興味がない、という訳ではないと思う。

(委員) 食というものはあらゆる分野に関係しているので、それぞれの立場で実践していかないといけないと思う。

(委員) 基本目標1「食について幅広い知識を身に付けよう」ということは大切だと思う。ある小学校で調査をしたところ、子どもが食べない食材は、見たことがない、食べたことがないという食材が多いということであった。これは単に好き嫌いの問題ではなく、知識の有無の問題であると思う。

この知識の普及というものは、具体的にどのように行っていくのか。

(事務局) 保健センターの職員が地域に出向くときや、健診等で食について話をするようにしている。

また、今年度より、毎月19日の食育の日に合わせて、食育情報紙を発行し、普及・啓発に努めているところである。

(委員) 今回の計画では、ライフステージ別の取組として市民の取組を入れているので、自分のこととして取り組みやすくなっている。それぞれのライフステージ別での取り組みがあるので、世代に合わせた取組を行っていかないといけないと思う。

また、表紙が園児の絵を載せており、手に取りやすくなっている。計画の中にもコラム欄が設けてあり、先ほどの知識の普及・啓発もこの計画書でもできていると思う。

(委員) 保育園では、乳児から年長まで幅広い園児がいるので、食の問題も非常に個人差がある。個人に沿った支援をしていかないといけないと思う。

(委員) 当園では、魚のつかみ取りを行った。「子どもの魚離れ←魚を知らない(食わず嫌い)←保護者が魚を捌けないから食卓に出さない」ということで、昨年度より漁連の方に協力をいただき行っている。実際に魚に触れて、保護者の方へは捌き方教室を行い、実際給食で食べてもらうという取組を行っている。昨年度も参加した子どもは魚の名前も覚えており、しっかり身につけているようである。やはり、体験を通じての食育が大切である。

また、「給食だより」を「もぐもぐレター」という名称に変更し、少しでも敷居を低くし、内容も人気のある給食レシピを掲載する等工夫をしているところである。

(委員) 鹿児島県の魚食消費量は全国の中でも下位である。当協議会の中でも、魚食の普及ということを進めてきている。現在は、魚類市場が整備されて市場内で調理実習ができる施設を設け、市場見学などと併せてできるようにしている。見て、体験するということが、一連の流れでできるようにしている。

近年は、簡便食が主流になってきており、魚が1匹丸ごと店頭で並ぶということも少なくなってきており、また、捌く必要も調理する必要もなくなってきてはいるが、知識の普及啓発という意味でも、また、魚を身近に感じてもらうためにも、活動を続けていきたい。

(委員) 計画に「安心・安全な食生活」という目標もあるように、今の時期、衛生面にも気を付けていかないといけない。当協会では「手洗いマイスター」という講師を育成し、学校等に出向いて指導している。

また、本委員会に関してだが、食肉に関する部分が手薄なのではないだろうか。食肉に関してももう少し取組を行っていくべきではないか。

(委員) 食肉センターへの視察は誰でも行けるのか。

(委員) 連絡を貰えば、可能である。

(委員) 事業一覧に「味覚教室」があるが、対象や内容はどのようなものか。

(事務局) 担当課に確認して後日回答する。

⇒※別紙2参照

(3) 第5回かごしま食育フェスタ実施計画

(委員) 食育フェスタを実施することで、計画の目標値にある食育に関心を持つ人の割合の増加につながる取り組みの1つとなると思う。

最近ではインスタ映えのものが流行っており、写真を撮るために、見た目が良いものを作るようになっている。そこで、お弁当の写真に一言添えたものを公募で集めて、コンテストのようなものをするのはどうか。

(委員) 県のぐりぶーはテレビによく出ており、PR活動がされている。本市でもでこん丸の着ぐるみを使ってのテレビ出演による広報をすると良いのではないか。

「ストッピーとさくりんのごみ・まち美化教室」についてのアンケート結果 (平成30年度実施分)

1. 活用状況

36校中35校が活用している

2. 意見等

- ・教科書等だけでは分からないごみ分別やリサイクルの詳細について、分かりやすい絵や写真で説明されていて、子どもたちの自主的な学習につながりました。「ごみ」の時間には社会では毎時間活用させていただき、とても良い資料だと思います。
- ・分別の仕方が絵や写真で表されていて分かりやすいです。
- ・「のびゆく鹿児島」とも対応した図表があり、非常に活用しやすいです。
- ・資料としての完成度が高いと思います。この本の中に市役所の方々の減量に対する思いを入れるとさらに良いと思います。
- ・ゴミの処理の仕方や現状等について詳しく掲載されており、授業の調べ学習にとっても役立ちました。これからもぜひ、活用させていただきたいです。
- ・大変内容も豊富で、写真や図なども多いので授業で活用できました。
- ・4年生社会科のごみの処理と利用（9月学習）にちょうどよく、利用させていただきます。

平成30年度 味覚教室開催状況

※生活習慣改善支援事業「メタボリック症候群予防教室(ママパパ世代の健康づくり教室)」と同時開催

	日 時	開催場所	内 容	対 象	参加人数	担当課
1	平成30年9月20日(木) 10時～11時	なかよしの	食選力のブラッシュアップ ・適塩すまし汁の試飲 ・食品表示の見方 等	育児教室・育児相談参加者、 なかよしのの利用者	5	北部保健センター
2	平成30年10月18日(木) 10時～11時	なかまっち	食事バランスと和食の魅力 ・天然だし 等	ママパパ世代の健康づくり教室 の参加者	13	東部保健センター
3	平成30年10月30日(火) 10時～11時	いしきらら	減塩とバランスの良い食生活について ・だしの試飲	市内に住む未就学児の保護者	11	西部保健センター
4	平成30年10月31日(水) 10時～11時	たにっこりん	・食事バランスガイドを用いた日頃の食 事バランスチェック ・おやつについて ・減塩について(だしの試飲)	市内に住む未就学児の保護者	11	南部保健センター
5	平成31年1月28日(月) 11時～12時	りぼんかん	・生活習慣病について ・減塩について ・バランスの良い食事について ・野菜スープ、だしの試飲	5～7か月の乳児の保護者	9	中央保健センター
計					49	